NGO・外務省定期協議会 令和4年度第3回ODA政策協議会 配布資料

議題提案書

【●】協議事項 【 】報告事項

議題名: ODA広報

【提案者氏名、所属】

氏名: 永澤浩之

所属: 国際協力局政策課

【議題提案の背景】

〇昨今の厳しい経済情勢を受け、ODAに対する見方も厳しい中、ODAの原資が税金である以上、ODAの意義と必要性についての広報が益々重要となっている。ODAが開発途上国を含む世界の平和と繁栄に貢献し、それを通じて国益を確保していくという目的に沿って、これまでは前者の広報を中心に広報を展開してきたところ、日本や日本国民にとって ODA からどのような裨益があるのか、今後、そうした視点を重視しつつ新たな取組を検討していく必要がある。

〇現在の ODA 広報は、霞ヶ関の外務省 HP からの発信が中心となっているが、それを如何に通常では届きにくい地方や若者、中小企業といった訴求対象に向けて発信していくか、常に検討していく必要がある。

【議題論点】(ODA政策協議会で報告・議論したい点)

上記の背景・課題を受け、外務省側の取組や試みを報告し、また、それを踏まえ、同じく支援者への説明責任を持つ NGO のこうした課題への対応について聴取したい。

以上